

「一帯一学」へ

共に歩まん

令和2年4月28日発行
第2号
長野県中信教育事務所

授業動画をご活用ください！ ～各教科を次々にアップ～

学校の休業が続く中で、長野県教育委員会および中信教育事務所含む各事務所では、家庭で過ごす子どもたちの学習のきっかけづくりを願い、授業動画を配信しています。「5分程度で」「教科書ベースで」「その単元や1時間の学習内容の概要をつかんだり、課題意識をもったりするような内容に」を大切にした動画となっています。

「長野県教育委員会 いっしょに学ぼう家庭学習サポート動画」とインターネットで打ち込んでいただくと、たくさんの授業動画をみることができます。ぜひご活用ください。



国語

小：全学年
中：全学年

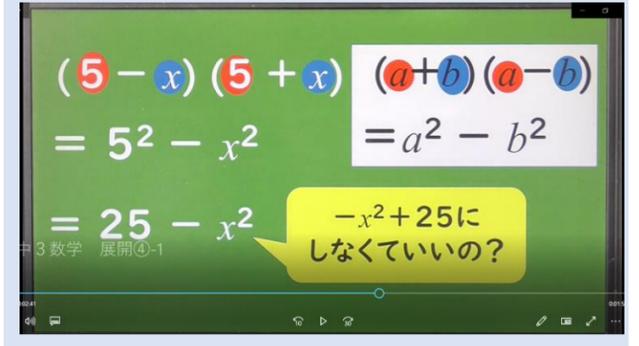
一緒にお話ししたり物語を読んだり、作品を作ったりしていきましょう！



社会

小：3～6年
中：全学年

3択クイズから、深く考える問題まで。社会科の学びを楽しみましょう！



算数・数学

小：全学年
中：全学年

素朴な疑問やつまずきやすい所を一緒に考えながら、問題にチャレンジしていきます！



音楽

小：全学年
中：全学年

リズムを体で楽しんだり、音楽の感じ方の違いを共に考えたりしていきましょう。



外国語活動・英語

小：3～6年
中：全学年

画面に向かって、元気に発音したり考えたりしてください！



生活

小：1・2年

自分の家の庭や近くを歩いて、「春」を探してみてください。すごい！や不思議！も見つかるといいですね。

他に理科、体育、技術・家庭、総合的な学習の時間などもあります。



〈子どもたちの声〉

- ・動画が長すぎないので集中してみることが出来ます。
- ・動画を見たらその教科に興味が湧いてきました。

〈先生方の声〉



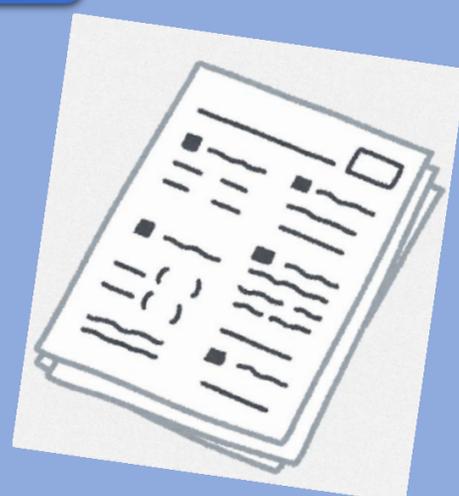
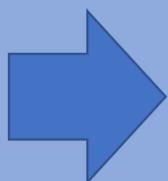
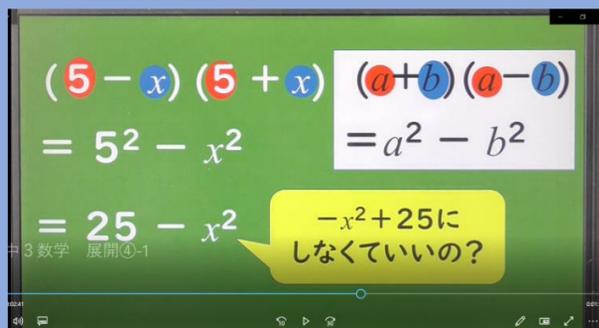
- ・動画を通して、授業のポイントが端的に伝わってきます。
- ・動画と学校が出す課題をどうつなぐか、動画を見ながら検討しています。
- ・私たちが動画をつくってみようかなと考えました。

こんな授業動画の使い方はいかがですか？



休校が続く中で、学校からの課題も、復習だけでなく、自分で学習を進めるに内容になってきていると思います。動画を活用しながら、どのように「自学自習」ができるでしょうか。いくつか活用例を紹介します。

動画の基本的な使い方：動画を最初に見てから学習を進めます



①最初に動画を見て、その単元、その時間の学習内容の概要をつかむ

②教科書で学習をする

③学校から出されたプリントや、ドリル、問題集を解いて定着を図る

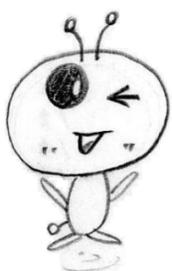
- 動画を最初に見ることで学習の概要が見えます。予習的な効果が期待できます。
- 動画の中の先生が、見ている皆さんに問いかけたり投げかけたりします。学校で先生と授業をしているような、対話的な感覚や効果が期待できます。
- 動画によっては、「不思議だな」「解決したいな」と感じる疑問が投げかけられるものがあります。子どもたちが興味関心や疑問をもって学習することが期待できます。

こんな使い方もできます！



- 「教科書」→「プリント・ドリル・問題集」→「動画」と学習を進め、動画を「まとめ」の教材として使うことができます。
- ①②③と続いている動画があります。それらをまず続けて視聴し、単元全体の概要をとらえてから教科書の学習に取り組むことができます。
- 動画で学んだことをきっかけにして、さらに自分で調べたり、考えたりすることができます。

など、いろいろな使い方が考えられます。



児童・生徒の学びの様子に合わせて、様々な使い方でご活用ください！

長野県教育委員会ホームページ
学びの改革支援課
「いっしょに学ぼう」家庭学習
サポート動画へアクセス！

